

第42回 オープン セミナー

《福井会場》

平成29年11月28日(火)
14:00～16:00

福井商工会議所ビル2階 会議室B
(〒918-8580 福井市西木田2丁目8-1 TEL:0776-36-8111)

《敦賀会場》

平成29年11月29日(水)
14:00～16:00

アクアトム3階
プラント技術産学共同開発センター
(〒914-0063 敦賀市神楽町2丁目2-4 TEL:0770-47-6821)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構では、研究開発を通して創出した新技術を地域企業の皆様方に活用して頂くことや、原子力分野へ幅広く参入して頂くために、機構の技術などを紹介する取組みを行っています。

セミナー内容

◆ 微小サンプルを用いた鉄鋼材及びはんだ材の高温強度評価技術

福井大学 学術研究院 工学系部門工学領域 機械工学講座 講師 旭吉 雅健

タービン動翼等の安全性を確保するためには、金属材料の基礎強度評価試験や余寿命評価試験が不可欠です。近年は、小さなサンプルを用いた評価技術が注目されています。本セミナーでは、強度評価法の基礎について説明するとともに、現在取り組んでいる微小サンプルを用いた複雑な応力状態での試験技術についてご紹介します。また、微小サンプル試験は電子デバイス分野でも要求されており、はんだ材の強度評価試験の動向についてもご紹介します。

◆ JAEA 技術シーズとその実用化事例

原子力機構 研究連携成果展開部 知的財産管理・利用促進課 研究主幹 廣木 成治

原子力機構（JAEA）では、原子力以外の産業分野でも応用可能な特許技術等124件についてわかりやすく収録した技術シーズ集第3版をこの10月に出版しました。

本セミナーでは同シーズ集の概要に触れるとともに、同シーズをもとにした共同研究等の技術協力プログラムによる実用化事例3件をご紹介します。また、同シーズを企業等の皆様に使っていただき新製品開発を支援する「成果展開事業制度」の今年度改正内容等についてもご説明します。